

あんしん設定

暗証番号について

FOMA端末で利用する暗証番号について.....	108
端末暗証番号を変更する.....	<端末暗証番号変更> 109
PINコードを設定する.....	<FOMAカード*(UIM)設定> 110
PINロックを解除する.....	110

携帯電話の操作や機能を制限する

各種ロック機能について.....	110
他の人が使用できないようにする.....	<オールロック> 111
おまかせロックを利用する.....	<おまかせロック> 112
発信や着信ができないようにする.....	<セルフモード> 113
電話帳やスケジュールなどを表示できないようにする	<機能別ロック> 113
ダイヤルボタンでの発信を禁止する.....	<ダイヤル発信制限> 115
ワンタッチで各種ロックを設定する....	<まとめて簡単ロック> 115
サイドボタンの誤動作を防止する....	<サイドボタン操作無効> 116

発着信や送受信を制限する

リダイヤルや着信履歴、メール履歴の表示を設定する	<発着信履歴表示/メール履歴表示> 116
シークレット登録されている情報を表示する	<シークレットモード> 116
指定した電話番号からの電話だけを受ける/受けない	<電話帳指定着信許可/電話帳指定着信拒否> 117
発信者番号のわからない電話を受けない	<非通知理由別着信拒否> 118
電話帳未登録の相手の着信音を無音にする	<呼出動作開始時間設定> 118
電話帳未登録の相手からの電話を受けない	<電話帳登録外着信拒否> 119

電話帳お預かりサービスを利用する

電話帳お預かりサービスを利用する	<電話帳お預かりサービス> 119
---------------------------	-------------------

その他の「あんしん設定」について

その他の「あんしん設定」について	120
------------------------	-----

FOMA端末で利用する暗証番号について

FOMA端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作用の端末暗証番号のほかに、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号、iモードパスワードなどがあります。用途ごとに上手に使い分けて、FOMA端末を活用してください。

- 端末暗証番号(各種機能用の暗証番号)、iモードパスワード、PIN1コード・PIN2コード入力時は、[*]で表示されます。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万一、暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ドコモからお客様の暗証番号をうかがうことは一切ございません。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類(運転免許証など)やFOMA端末、FOMAカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。
- 詳しくは取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

端末暗証番号(各種機能用の暗証番号)

端末暗証番号は、お買い上げ時は[0000]に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます(※P.109)。

- 間違った端末暗証番号を入力したときは、「端末暗証番号が違います」と表示されます。正しい端末暗証番号を入力してください。

ネットワーク暗証番号

ドコモeサイトでの各種手続き時や、各種ネットワークサービスご利用時にお使いいただく数字4桁の番号で、ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

パソコン向け総合サポートサイト「My DoCoMo」の「DoCoMo ID/パスワード」をお持ちの方は、パソコンから新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。

なお、iモードからは、ドコモeサイト内の「各種手続き」からお客様ご自身で変更ができます。

※「My DoCoMo」、「ドコモeサイト」については、取扱説明書の裏表紙の裏面をご覧ください。

iモードパスワード

マイメニューの登録・削除、メッセージサービス、iモードの有料サービスのお申し込み・解約などを行う際には4桁の「iモードパスワード」が必要になります(このほかにも各情報サービス提供者が独自にパスワードを設定していることがあります)。

- iモードパスワードは、ご契約時は[0000]に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。
- iモードから変更される場合は、[i Menu] ▶ [料金&お申込・設定] ▶ [オプション設定] ▶ [iモードパスワード変更]から変更ができます。

PIN1コード・PIN2コード

FOMAカードには、PIN1コード、PIN2コードという2つの暗証番号を設定できます。これらの暗証番号は、ご契約時は[0000]に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます(※P.110)。

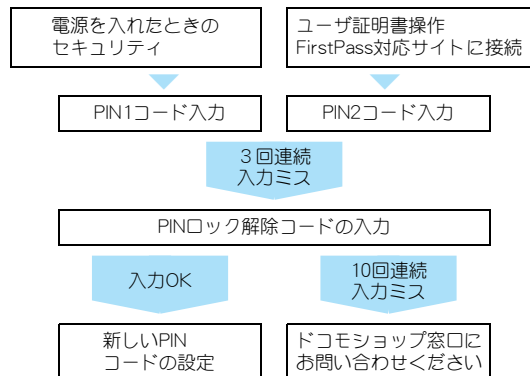
PIN1コードは、第三者による無断使用を防ぐため、FOMAカードをFOMA端末に差し込むたびに、またはFOMA端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の暗証番号(コード)です。PIN1コードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。PIN2コードは、積算料金リセット、ユーザ証明書利用時や発行申請を行うときなどに使用する4～8桁の暗証番号(コード)です。

- 新しくFOMA端末を購入されて、現在ご利用中のFOMAカードを差し替えてお使いになるときは、以前にお客様が設定されたPIN1コード、PIN2コードをご利用ください。

PINロック解除コード

PINロック解除コードは、PIN1コード、PIN2コードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更することはできません。

- PINロック解除コードの入力を、10回連続して間違えるとFOMAカードが完全にロックされます。



端末暗証番号変更

端末暗証番号を変更する

端末暗証番号(4～8桁の数字)を変更できます。お買い上げ時は、[0000]に設定されています。

- 1 カスタムメニューで[設定]▶[セキュリティ]▶[端末暗証番号変更]▶現在の端末暗証番号を入力▶⊖
- 2 新しい端末暗証番号を入力▶⊖▶もう一度、新しい端末暗証番号を入力▶⊖

FOMAカード(UIM)設定

PINコードを設定する

電源を入れたときにPIN1コードを入力するように設定する<PIN1コード入力設定>

- 1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [FOMAカード(UIM)設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊖ ▶ [PIN1コード入力設定]
- 2 設定を選ぶ ▶ ⊖
- 3 PIN1コードを入力 ▶ ⊖

■ 電源を入れたときにPIN1コードを入力する

PIN1コード入力設定を[ON]に設定すると、電源を入れたときに、PIN1コードの入力画面が表示されます。

- 1 PIN1コードの入力画面でPIN1コードを入力 ▶ ⊖

PIN1コード/PIN2コードを変更する

<PIN1コード変更/PIN2コード変更>

- PIN1コード入力設定が[OFF]に設定されているとき、PIN1コードは変更できません。

- 1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [FOMAカード(UIM)設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊖
- 2 変更するPINコードを選ぶ ▶ ⊖
- 3 現在のPINコードを入力 ▶ ⊖
 - 間違ったPIN1コード/PIN2コードを入力すると、操作4のあと[PIN1/PIN2コードが認識できませんでした]と表示され、操作3に戻ります。

- 4 新しいPINコードを入力 ▶ ⊖ ▶ もう一度、新しいPINコードを入力 ▶ ⊖

PINロックを解除する

- PIN2コードのロックを解除するときも、同様の操作で解除します。

- 1 PINロック中にPINロック解除コード入力画面で、PINロック解除コード(8桁の数字)を入力 ▶ ⊖
- 2 新しいPIN1コードを入力 ▶ ⊖ ▶ もう一度、新しいPIN1コードを入力 ▶ ⊖

各種ロック機能について

電話帳の呼び出し、登録、削除やダイヤルボタンでの発信などの機能を制限できます。

ロック機能	動作・制限内容	ページ
オールロック	電源のON/OFFと音声電話/テレビ電話に応答する以外の操作ができないようにして、FOMA端末の無断使用を防ぎます。	P.111
おまかせロック	FOMA端末内のすべてのデータにアクセスできないように、遠隔操作でロックします。	P.112
セルフモード	音声電話やテレビ電話の発信、iモードメールやSMSの送受信、メッセージR/Fの受信、iモードの機能を使えないように設定します。	P.113
機能別ロック	マルチメディア、メール、電話帳やスケジュールなどの表示や編集・操作ができないようにして、個人情報の閲覧や書換えを防止します。機能ごとに設定が可能です。	P.113


ロック機能	動作・制限内容	ページ
ダイヤル発信制限	ダイヤル入力による発信や電話帳の編集ができないようにします。電話帳と、リダイヤル・着信履歴(電話帳登録ありのみ)を使った発信だけが可能です。	P.115
まとめて簡単ロック	ダイヤル発信制限・機能別ロック・ICカードロックをワンタッチ操作で設定します。	P.115
まとめて自動ロック	ディスプレイの表示がOFFになったときに、まとめて簡単ロックが自動で設定されるようにします。	P.115
ICカードロック	ICカード機能を利用できないようにロックします。	P.229
サイドボタン操作無効	サイドボタンを操作できないようにして、誤動作を防ぎます。	P.116


オールロック

他の人が使用できないようにする

電源ON/OFFと音声電話/テレビ電話に応答する以外の操作ができないようにします。

オールロックを設定する


- 1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [ロック設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶  ▶ [オールロック] ▶ [はい]

- オールロックを設定すると、待受画面に[オールロック]と表示され、が表示されます。

オールロックを解除する

- 待受画面で端末暗証番号を入力 ▶ 

お知らせ

- オールロック中は待受画面には[待受画面 1]が表示され、カレンダーは表示されません。オールロックを解除すると元の設定に戻ります。
- オールロックを設定しても、FeliCaのICカード機能はロックされません。
- オールロック中に不在着信があっても画面には表示されません。オールロックを解除すると[着信あり]が表示されます。
- オールロック中は音声電話やテレビ電話をかけることはできません。ただし、緊急通報番号(110番、119番、118番)には発信できます。発信するときは、端末暗証番号入力画面で電話番号を入力してを押します。電話番号は[***]で表示されます。
- オールロック中は着もじを受信しても表示されません。
- オールロック中は、設定した時刻になってもアラームは動作しません。
- オールロック中も、iモードメール/SMSやメッセージR/Fの自動受信ができますが、画面には表示されません。オールロックを解除すると、iモードメールやSMS、メッセージR/Fのアイコンが表示されます。
- オールロックの解除に5回続けて失敗すると、FOMA端末の電源が切れます。再び電源を入れて、正しい端末暗証番号を入力してください。

おまかせロック

おまかせロックを利用する

おまかせロックとは

FOMA端末を紛失した際などに、ドコモにご連絡いただくか、またはMy DoCoMoからの操作により、遠隔操作でFOMA端末にロックをかけることができるサービスです。お客様の大切なプライバシーとおサイフケータイを守ります。

お客様からのお電話などによりロックを解除することができます。

- おまかせロックは有料サービスです。ただし、ご利用の一時中断と同時、もしくは一時中断中に申し込まれた場合は無料になります。

おまかせロックの設定／解除

☎ 0120-524-360 受付時間 24時間

- パソコンなどでMy DoCoMoのサイトからも設定／解除ができます。

- おまかせロックの詳細については、『ご利用ガイドブック(手続き・アフターサービス編)』をご覧ください。

■ おまかせロックを設定すると

- [おまかせロック中です]と表示され、おまかせロックが設定されます。
- おまかせロックはお客様がご契約中のFOMAカードが挿入されているFOMA端末に対してロックをかけるサービスです。
- おまかせロック中は、音声／テレビ電話の着信に対する応答と電源ON/OFFの操作を除いて、すべてのボタン操作がロックされ、各機能(ICカード機能を含む)を使用することができなくなります。



- 音声／テレビ電話の着信は可能ですが、この場合、電話帳に登録されている氏名、画像などは画面に表示されず、電話番号だけが表示されます。
- おまかせロック中に受信したメールは、メールセンターに保存されます。
- 電源ON/OFFは可能ですが、電源OFFを行ってもロックは解除されません。
- FOMAカードやmicroSDメモリーカードにはロックがかかりませんので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 他の機能が起動中の場合でも、当該機能を終了してロックをかけます。
- 他のロック機能の設定中でも、おまかせロックを使用することができます。
- 圏外、セルフモード中、電源が入っていないときはロックがかかりません。
- 公共モード(ドライブモード)を設定した状態でおまかせロックをかけると、公共モード(ドライブモード)のガイダンスが流れ、通話を終了します。
- デュアルネットワークサービスをご契約のお客様が、movvaサービスをご利用中の場合は、ロックはかかりません。
- おまかせロックはFOMA端末に挿入されているFOMAカードのご契約者の方からのお申し出によりロックをかけるサービスです。ご契約者の方とFOMA端末を使用している方が異なる場合でも、ご契約者の方からのお申し出があればロックがかかります。
- おまかせロックの解除は、おまかせロックをかけたときと同じ電話番号のFOMAカードをFOMA端末に挿入している場合のみ行うことができます。解除できない場合は、取扱説明書裏面に記載の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

発信や着信ができないようにする

通信に必要なすべての機能を使えないように設定できます。

- 次の機能が使えなくなります。
 - 音声電話
 - テレビ電話
 - メール
 - SMS
 - メッセージR/F
 - i モード
 - i C 通信
 - 赤外線通信
 - 赤外線リモコン操作

1 カスタムメニューで[設定] ▶ [通話・通信機能設定] ▶ [セルフモード]

2 設定を選ぶ ▶ ⊖ ▶ [はい]

- セルフモードを設定すると、[通話]が消え[Self]が表示されます。

お知らせ

- i モード待機中([8]点滅)は、セルフモードを設定できません。

セルフモード中は

- 緊急通報番号(110番、119番、118番)へはダイヤルできます。発信後にセルフモードの設定は解除されます。
- 電話がかかってきたとき、相手には電波が届かないか電源が入っていないことを通知するガイダンスが流れます。ドコモの留守番電話サービス、転送でんわサービスをご利用のとき、FOMA端末の電源を切っているときと同様にサービスをご利用になれます。
- 送信されてきた i モードメールやメッセージR/Fは i モードセンターで、SMSはSMSセンターで、お預かりします。受信するときはセルフモードを解除して、i モード問い合わせ、SMS問い合わせを行ってください。

電話帳やスケジュールなどを表示できないようにする

個人情報をお他人が見たり、無断で書換えられたりするのを防ぐため、メール、電話帳などへのアクセスを機能ごとに制限します。

- 次の項目ごとにロックできます。
 - i モード / i チャネル / i アプリ
 - マルチメディア
 - メール(メッセージR/Fを含む)
 - 電話帳
 - 伝言メモ / 音声メモ
 - メモ / スケジュール / ToDo / アラーム
 - トルカ
 - 着もじ

1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [ロック設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊖ ▶ [機能別ロック]

2 ロック / 解除する項目を選ぶ ⊖ (くり返し可) ▶ ⊕

- はロック、は解除の状態です。
- 機能別ロックを設定すると、[L]が表示されます。

お知らせ

- 各機能のメニューからの機能別ロックと連動しています。
- 機能別ロック中の項目の赤外線受信、i C 受信はできません。
- 機能別ロック中のデータのmicroSDメモリーカードへのバックアップはできません。
- 機能によっては、機能別ロック中に利用しようとする、端末暗証番号の入力画面が表示されます。端末暗証番号を入力すると一時的にロックが解除されます。
- 電話帳登録外着信拒否を設定しているときは、電話帳を機能別ロックできません。

i モード / i チャネルを機能別ロックすると

- i モードの各メニュー(i モード問い合わせを除く)が利用できません。
- i チャネルテロップが表示されません。

お知らせ

i アプリを機能別ロックすると

- i アプリの各メニューが利用できません。
- i アプリを起動できません。
- i アプリをダウンロードできません。
- i アプリ待受画面表示中は、待受画面設定で設定した待受画面が表示されます。

マルチメディアを機能別ロックすると

- データボックス、カメラ(静止画撮影、動画撮影)、ワンセグ、メディアアツールの各メニューが利用できません。
- 視聴予約、録画予約の時間になっても動作しません。
- テレビ電話時に代替画像を送信するときは[テレビ電話代替]が送信されます。
- 電話帳の指定着信音、指定メール着信音は無効になります。
- ピクチャーコール設定は無効になります。
- デコメ絵文字が利用できません。
- アラームやスケジュールアラーム、ToDoアラームは、通常のアラーム画像が表示され、[着信音 1]が鳴ります。

メールを機能別ロックすると

- メール各メニューが利用できません。
- メッセージ自動表示設定は無効になります。
- メール連動型 i アプリのダウンロードはできません。

電話帳を機能別ロックすると

- 電話帳が利用できません。
- 電話帳に登録した内容(名前やメモリ番号など)や電話帳に対して設定した内容(電話帳指定着信許可など)が無効になります。
- 自分の電話番号を確認できません。
- スイッチ付イヤホンマイクでの電話発信ができません。
- ツータッチダイヤル、ツータッチメールの利用ができません。

お知らせ

- メールを自動的にフォルダに振り分ける場合、メールの振り分け条件が[グループ]、[電話帳登録なし]のときは、振り分け対象外になります。

- スケジュールの連絡先別表示ができません。

伝言メモ/音声メモを機能別ロックすると

- 伝言メモ/音声メモが利用できません。

メモ/スケジュール/ToDo/アラームを機能別ロックすると

- テキストメモ、スケジュール、ToDoリスト、アラーム、お目覚めTVが利用できません。
- 各種アラームは動作しません。
- ワンセグの予約リストが利用できません。

トルカを機能別ロックすると

- トルカが利用できません(ICカードからの取得を除く)。

着もじを機能別ロックすると

- 着もじを表示できません。


ダイヤルボタンでの発信を禁止する

電話帳(microSDメモリーカード内の電話帳を除く)に登録していない相手への電話を発信できないようにします。

- ダイヤル発信制限を設定していても、緊急通報番号(110番、119番、118番)へはダイヤルできます。また、電話帳に登録している電話番号へは、リダイヤル/着信履歴からも発信できます。

1 カスタムメニューで[設定]▶[セキュリティ]▶[ロック設定]▶端末暗証番号を入力▶▶[ダイヤル発信制限]

2 設定を選ぶ▶

- ダイヤル発信制限を設定すると、が表示されます。

お知らせ

- ダイヤル発信制限を設定すると、次の機能も禁止されます。
 - 直接アドレス入力によるSMSおよびiモードメールの送信(電話帳からのアドレス入力の場合は可能)
 - 電話帳の登録/修正/削除
 - アラームからの発信(電話帳に登録されている場合は可能)
 - 赤外線通信やiC通信による電話帳データの送受信
 - プレフィックス設定
 - 国際プレフィックス設定
 - Phone To(AV Phone To)機能
 - Mail To機能
 - FOMA端末(本体)とFOMAカード、microSDメモリーカード間の電話帳のデータ転送(もしくは、コピー)
 - バーコードリーダー、文字読み取りでの発信やメール作成



ワンタッチで各種ロックを設定する

ダイヤル発信制限・機能別ロック・ICカードロックを一度に設定できます。

- 各ロック機能の詳細については、それぞれダイヤル発信制限、機能別ロック、ICカードロックを参照してください。

まとめて簡単ロックする

1 待受画面で(1秒以上)▶[はい]

- ダイヤル発信制限・機能別ロック・ICカードロックを設定すると、とが表示されます。

まとめて簡単ロックを解除する

- 待受画面で(1秒以上)▶端末暗証番号を入力▶

お知らせ

- 電話帳登録外着信拒否が設定中のとき、まとめて簡単ロックを設定しても電話帳の機能別ロックは設定されません。

自動的にまとめて簡単ロックする<まとめて自動ロック>

待受中に省電力モードになったときや、FOMA端末を閉じたときに、まとめて簡単ロックが自動的に設定されるようになります。

1 カスタムメニューで[設定]▶[セキュリティ]▶[ロック設定]▶端末暗証番号を入力▶▶[まとめて自動ロック]

2 設定を選ぶ▶▶[OK]

サイドボタン操作無効

サイドボタンの誤動作を防止する

FOMA端末を閉じているときに、サイドボタンを操作できないようにして、誤動作を防ぎます。

1 待受画面で○(1秒以上)

- サイドボタン操作無効を設定すると、[🔒]が表示されます。
サイドボタン操作無効を解除する
- 待受画面で○(1秒以上)

お知らせ

- サイドボタン操作無効を設定していても、着信中のマナーモード設定/解除やクイックサイレントは利用できます。
- 電源を切ると、サイドボタン操作無効は解除されます。

発信履歴表示/メール履歴表示

リダイヤルや着信履歴、メール履歴の表示を設定する

- [OFF]に設定している間も履歴は記憶されます。[ON]に設定すると確認できます。

1 カスタムメニューで[設定]▶[セキュリティ]

2 項目を選ぶ

- [発信履歴表示]▶[端末暗証番号を入力]▶[着信履歴表示]
- [発信履歴表示]▶[端末暗証番号を入力]▶[リダイヤル表示]
- [メール履歴表示]▶[端末暗証番号を入力]▶[メール送信履歴表示]
- [メール履歴表示]▶[端末暗証番号を入力]▶[メール受信履歴表示]

3 設定を選ぶ▶○

お知らせ

- 着信履歴表示を[OFF]に設定しているときは、伝言メモを再生できません。
- リダイヤル表示を[OFF]に設定しているときは、着もじの送信メッセージ履歴(🔒P.60)も表示されません。

シークレットモード

シークレット登録されている情報を表示する

シークレットモードを設定すると、電話帳、スケジュール、ToDoリストを表示したときに、通常のデータとシークレットデータとして登録したデータの両方が表示されます。

- シークレットモードを解除すると、通常の電話帳、スケジュール、ToDoリストだけが表示されます。
- 待受中に、省電力モードになったときやFOMA端末を閉じたときに、シークレットモードが自動的に解除されるように設定できます。
- 電源を切ると、シークレットモードは解除されます。
- 電話帳のシークレット登録については🔒P.84
- スケジュールのシークレット登録については🔒P.325
- ToDoリストのシークレット登録については🔒P.330

1 カスタムメニューで[設定]▶[セキュリティ]▶[シークレットモード]▶[端末暗証番号を入力]▶[ON]

- [OFF]に設定したときは、操作完了となります。

2 自動解除の設定を選ぶ

- [自動解除しない]
- [自動解除する]▶[確認]
- シークレットモードを設定すると、[🔒]が表示されます。

電話帳指定着信許可／電話帳指定着信拒否

指定した電話番号からの電話だけを受けける／受けない

指定した相手からの着信だけ受ける／受けないように設定できます。電話帳指定着信許可／拒否を設定するには、登録されている電話帳から着信許可／拒否する相手の電話番号をリストに登録し、設定を有効にします。

着信を許可／拒否する電話番号を登録する

電話帳指定着信許可／拒否のリストには、それぞれ20件まで登録できます。

- 1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [着信拒否／許可設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊖
- 2 項目を選ぶ ▶ ⊖ ▶ [リスト登録]
- 3 リストの番号を選ぶ ▶ ⊖
- 4 名前を選ぶ ▶ ⊖
 - 続けて登録: 操作3～4をくり返す
 - 相手先に2つ以上の電話番号があるときは、それぞれ登録してください。

許可／拒否を有効にする

- 1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [着信拒否／許可設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊖
- 2 項目を選ぶ ▶ ⊖ ▶ [ON]

お知らせ

- 電話帳指定着信許可／拒否のリストに登録した電話帳を修正・削除すると、登録した内容も修正・削除されます。ただし、設定を有効にしているときは、電話帳を修正・削除(グループ内全件削除・全件削除は可)できません。
- 相手が電話番号を通知してきたときのみ有効です。電話帳指定着信許可の場合は番号通知お願いサービスを、電話帳指定着信拒否の場合は番号通知お願いサービスや非通知理由別着信拒否を、あわせて設定することをおすすめします。
- 電話帳指定着信拒否、電話帳登録外着信拒否、非通知設定着信拒否、公衆電話着信拒否、通知不可能着信拒否を設定しているときは、電話帳指定着信許可は設定できません。また、電話帳指定着信許可を設定しているとき、電話帳指定着信拒否は設定できません。
- つながらなかった相手へは、話中音が流れます。このとき、ディスプレイに[☒着信あり]が表示され、着信履歴に記憶されます。
- SMSやiモードメールは、この機能に関係なく受信されます。
- FOMAカード*電話帳の電話番号は設定できません。
- 2in1利用中にリスト登録するとき、利用中のモードによって表示される電話帳のみ登録できます。

関 連 操 作

電話帳から登録する<着信許可リスト登録/着信拒否リスト登録>

電話帳でリスト登録する名前を選ぶ ▶ TV ▶ [データ編集] ▶ [着信リスト登録] ▶ 登録リストを選ぶ ▶ ⊖ ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊖ ▶ リストの番号を選ぶ ▶ ⊖

リストの電話番号を削除する<削除>

リスト登録画面で名前を選ぶ ▶ ⊖ ▶ [削除] ▶ [はい]
● 電話帳指定着信許可／拒否の設定を有効にしたあと、リスト登録した電話帳をすべて削除すると設定は無効になります。

リストの電話番号を変更する<変更>

リスト登録画面で名前を選ぶ ▶ ⊖ ▶ [変更] ▶ 名前を選ぶ ▶ ⊖

非通知理由別着信拒否

発信者番号のわからない電話を受けない

発信者番号が通知されない着信があったとき、非通知理由によって、電話を受けないように設定できます。

- 非通知理由には次の種類があります。内容についてはP.66「電話／テレビ電話を受ける」
 - 非通知設定
 - 公衆電話
 - 通知不可能
- 着信拒否として指定した非通知理由に該当する相手から電話がかかってきたとき、電話はつながらなくなります。それ以外の非通知理由のときはつながります。着信拒否の相手へは、話中音が流れます。このとき、ディスプレイに「**着信あり**」が表示され、着信履歴に非通知理由が記憶されます。
- 番号通知お願いサービスもあわせて設定することをおすすめします。
- 電話帳指定着信許可を設定しているときは、非通知理由別着信拒否は設定できません。
- 電話帳登録外着信拒否を設定しているときも、発信者番号のわからない電話は非通知理由別着信拒否が優先されます。
- 非通知理由別着信拒否と公共モード(ドライブモード)を同時に設定したとき、非通知理由別着信拒否が優先されます。

1 カスタムメニューで[設定] ▶ [セキュリティ] ▶ [着信拒否／許可設定] ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ⊙

2 非通知理由の種類を選ぶ ▶ ⊙

3 設定を選ぶ ▶ ⊙

お知らせ

- SMSや i モードメールは、この機能に関係なく受信されます。

呼出動作開始時間設定

電話帳未登録の相手の着信音を無音にする

電話帳(ネットワーク上の電話帳は含まない)に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、設定した秒数後に着信音が鳴るように設定できます。

- ワン切りなどの迷惑電話を防ぐ対策の1つです。
- 呼出動作開始時間設定と電話帳登録外着信拒否を同時に設定することはできません。
- 呼出動作開始時間を設定したとき、呼出開始前に切れた電話を着信履歴に表示するかどうかも設定できます。

1 カスタムメニューで[設定] ▶ [音] ▶ [呼出動作開始時間設定] ▶ [ON]

- [OFF]に設定したときは、操作完了となります。

2 呼出動作開始時間を入力 ▶ ⊙

3 設定を選ぶ ▶ ⊙

お知らせ

- 伝言メモや留守番電話サービスを設定しているとき、呼出動作開始時間設定を優先させるためには、伝言メモや留守番電話サービスの呼出時間より短く設定してください。
- 電話帳の機能別ロック中は、電話帳登録している相手からの電話でも呼出動作開始時間設定に従って動作します。
- 呼出動作開始時間設定と公共モード(ドライブモード)を同時に設定したときは、公共モード(ドライブモード)が優先されます。
- 呼出動作開始時間設定とマナーモードを同時に設定したときは、設定した時間が経過したあとにマナーモードの設定に従って動作します。ただし、伝言メモの応答時間には着信音が鳴るまでの時間も含まれます。

電話帳未登録の相手からの電話を受けない

電話帳(ネットワーク上の電話帳は含まない)に登録されていない相手から電話がつかないように設定します。

- 相手には、話中音が流れます。このとき、**[着信あり]**が表示され、着信履歴に記憶されます。
- 相手が発信者番号を通知しているときのみ有効です。番号通知お願いサービスもあわせて設定することをおすすめします。
- 電話帳登録外着信拒否と公共モード(ドライブモード)を同時に設定したとき、電話帳登録外着信拒否が優先されます。
- 電話帳登録外着信拒否を設定しているときも、発信者番号のわからない電話は非通知理由別着信拒否が優先されます。
- 電話帳登録外着信拒否と呼出動作開始時間設定を同時に設定することはできません。呼出動作開始時間を解除してからやり直してください。

1 カスタムメニューで**[設定]**▶**[セキュリティ]**▶**[着信拒否/許可設定]**▶**端末暗証番号を入力**▶**[電話帳登録外]**

2 設定を選ぶ▶**[○]**

お知らせ

- SMSや i モードメールは、この機能に関係なく受信されます。

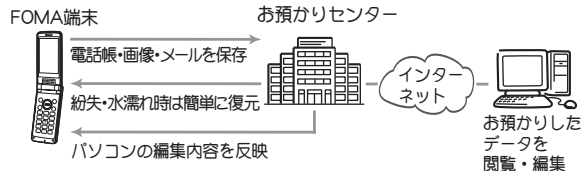
電話帳お預かりサービスを利用する

電話帳お預かりサービスとは

電話帳お預かりサービスとは、お客様のFOMA端末に保存されている電話帳・画像・メール(以下「保存データ」といいます)を、ドコモのお預かりセンターに預けることができるサービスです。

万が一の紛失や水濡れなどで保存データが消失しても、i モードで操作することにより、お預かりセンターに預けている保存データを新しいFOMA端末に復元させることができます。また、FOMA端末の電話帳データとお預かりセンターの電話帳データを、定期的に自動で最新の状態にすることができます。さらに、お預かりセンターに預けている保存データを簡単にパソコンからMy DoCoMoのページで編集したり、編集した保存データをFOMA端末内に保存させることができます。

- 電話帳お預かりサービスの詳細については、『ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)』をご覧ください。



- 電話帳お預かりサービスはお申し込みが必要な有料サービスです(お申し込みには i モード契約が必要です)。
- FOMAカードの電話帳は保存できません。
- 圏外ときはお預かりセンターと接続できません。
- 電話帳の保存方法についてはP.90
- メール保存方法についてはP.184
- 画像の保存方法についてはP.266
- 電話帳お預かりサービスをご契約いただいていないときは、その旨をお知らせする画面が表示されます。

その他の「あんしん設定」について

FOMA端末を安心してお使いいただくため、次の設定や機能を利用できます。

目的	機能／サービス名称	参照先
ほかの人に無断でICカード機能を使われるのを防ぐ	ICカードロック	P.229
いたずら電話や悪質なセールス電話などの「迷惑電話」を着信したくない	迷惑電話ストップサービス	P.360
発信者番号を通知してこない電話を着信したくない	番号通知お願いサービス	P.361
電子認証サービスを利用することにより、安全で信頼性のあるデータ通信を行いたい ※ FirstPass対応サイトに限り ます	FirstPass	P.161
必要な場合にFOMA端末のソフトウェアを更新したい	ソフトウェア更新	P.428
障害を引き起こすデータからFOMA端末を守りたい	スキャン機能	P.434
iモードメールを受信する際に、必要なメールのみを受信したい	メール選択受信	P.176
災害が発生した際にiモードを利用して安否情報を登録／確認したい	「iモード災害用伝言板」サービス	『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください
メールアドレスを変更したい	メールアドレス変更	

目的	機能／サービス名称	参照先
URLが記載されたメールを受信したくない	迷惑メール対策（URL付きメール拒否設定）	『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください
指定したドメインからのメールを受信／拒否したい	迷惑メール対策（受信／拒否設定）	
iモードどうしのメールだけを受信／拒否したい		
指定したアドレスからのメールを受信／拒否したい		
迷惑メール対策のおすすめ設定を簡単に設定したい	迷惑メール対策（かんたんメール設定）	
1日1台のiモード対応携帯電話から送信される500通目以降のiモードメールを受信拒否したい	迷惑メール対策（iモードメール大量送信者からのメール受信制限）	
SMSを受信したくない	迷惑メール対策（SMS拒否設定）	
一方的に送られてくる広告メールを受信したくない	迷惑メール対策（未承諾広告※メール拒否）	
受信するメールのサイズを制限したい	メールサイズ制限	
メール機能の設定状況を確認したい	メール設定確認	
メール機能を一時的に停止したい	メール機能停止	